【第５号様式】（第12条関係）

*本様式は、グループの代表申請者が提出してください。*

*提出時に、青字の注釈は消してください。*

令和　　年　　月　　日

京都府知事　西脇　隆俊 様

　　　 所　在　地

名　　　称

（法人名又は個人事業主名）

代表者職氏名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　（代表申請者）

伝統産業危機克服緊急応援事業費補助金実績報告書

令和　年　　月　　日付け京都府指令３染第　　　号で交付決定の伝統産業危機克服緊急応援事業費補助金に係る補助事業の実績について、補助金等の交付に関する規則第13条及び伝統産業危機克服緊急応援事業費補助金交付要領第12条の規定により、下記のとおり報告します。

記

１　補助事業のテーマ名

*申請者の中で、一番早い事業開始日を始期に、一番遅い事業終了日を終期に記入してください*

２　事業実施期間

　　令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日

３　事業実施結果等

　　別紙1のとおり

*実績報告額内訳（第1号様式　別紙3）から転記してください。（グループ内全申請者の総計を記入してください。）*

*※6補助金実績報告額は、実績報告額内訳（第1号様式　別紙3）から千円未満切捨てた額を記入してください*

４　補助金交付決定額　　　　　　　　　　　　　　　　円

５　事業に要した金額　　　　　　　　　　　　　　　　円

６　補助金実績報告額　　　　　　　　　　　　　　　　円

　（上記5の3/4以内、千円未満切捨て）

【第５号様式　別紙１】

*記入スペースについては、適宜増やしていただいて結構ですが、全体で3～4ページ程度に収まるようにしてください。*

*提出時に、青字の注釈は消してください。*

伝統産業危機克服緊急応援事業費補助金事業実施結果報告書

１　事業実施結果

|  |  |
| --- | --- |
| 事業の実績 | *・申請時に第１号様式 別紙２「事業計画書」に記載した「②事業の目標」、「④開発する商品の内容」及び「⑤想定販売先（販路）」に対する達成状況及び実施状況について、具体的に記載してください。* |
| 計画との差異があった場合はその内容と理由 | *・当初の計画との差異があった場合にその内容や理由を記載してください。* |

２　成果や課題等

|  |  |
| --- | --- |
| 事業を通じて得られた成果や知見等 | *・事業を通じて得られた成果や知見などを記載してください。**・事業を通じて得られた知的財産権について記載してください。* |
| 事業の課題 | *・事業を通じて課題となったことを記載してください。* |
| 今後の展望 | *・コロナ禍が終息した後の継続的ビジネスへの可能性について記載してください。* |

　※本様式は、グループの代表申請者が提出してください。